



外国人客の波、地方に

インバウンド（訪日外国人旅行）の勢いが止まらない。都市部では日本製品を大量に買う「爆買」などが目立つているが、地方では、ちょっと意外な観光地がおおいにぎわっている。

忍者漫画人気 ショーに脚光



下 忍者ショーで吹き矢の体験をする外国人観光客=三重県伊賀市
レンタカーでフェリーに乗り、瀬戸内海の島めぐりを楽しむ台
湾の楊さん一家=昨年12月9日、高松市、いずれも池田良撮影

5千人で推移していたが、12年に1万人を突破。昨年は約1万8千人、今年は2万人を超える見込みだ。押し上げている要因のひとつが、日本のアニメだと。いう。タイからのツアーガイド、ユッタナー・ニームカンターンさん(33)によると、東南アジアでは忍者漫画「NARUTO」ナルト「」が人気。とくにタイやインドネシアでは若者の間で忍者チームとなり、日本観光に拍車をかけているといふ。

三重県伊賀市の伊賀流忍者博物館。昨年末、大型バス5台が到着し、タイとシンガポールから来た約170人が降り立った。お目当ては忍者ショーだ。殺陣や手裏剣投げが披露され、会場を埋めた外国人客は拍手喝采で喜んだ。

三重・伊賀

最後は全員が手裏剣投げを体験した。

同館も受け入れ態勢を整えている。3年前から無線LAN「Wi-Fi」を完備し、英語や中国語が堪能なスタッフを雇い、急増する外国人客の対応にこゝたつてている。

アジア便増加後押し

瀬戸内海

年度(4月~12月末)は
万4509人。昨年度(同)
より3割増えている。
東京、大阪、中部など
都市空港の発着枠が過密
なっているため、インバ
ンドの影響が地方空港に

松空港への直行便のおかげで安く旅行できた」と喜ぶ。県内の訪日外国人の延べ宿泊者数は、12年は約37千人だったが、14年は15万人超。15年は15万人に達

び 0
る 2
聴え忍機

「小さな島めぐりにあこがれています。海と島、がとてもきれい」。台湾桃園市の会員楊文章さん（45）は昨年12月上旬、家族4人で5泊6日の四国旅行を楽しんだ。3回目の訪日旅行だが、四国は初めて。そこで、瀬戸内海の島々がアバアの人を引きつけるのも確かだ。

「リピーター 変化求めている」

■2015年訪日外国人の国・地域別数

順位	国・地域	人数 (万人)	伸び率% (前年比)
1	中国	499	107.3
2	韓国	400	45.3
3	台湾	367	29.9
4	香港	152	64.6
5	米国	103	15.9
6	タイ	79	21.2
7	豪州	37	24.3
8	シンガポール	30	35.5
9	マレーシア	30	22.4
10	フィリピン	26	45.7

※日本政府観光局調べ。1万人未満切り捨て

今年の訪日客、2350万人の見通し

日本政府観光局によると、12年には約835万人だった訪日外国人は13年に初めて1千万人を超えた。14年は約1341万人、15年は約1973万人に達した。JTBの旅行動向調査によると、16年の訪日外国人は15年比19・0%増の？？

際線の利用者数は今
　　ンドの影響が

350万人になる見通しどう。観光庁は昨年6月、地方の観光地が連携して外国人旅行者を呼び込む「広域観光周遊ルート」を全国7地域で認定し、事業費を補助。第2、第3の「ゴールデンルート（東京、大阪、中部）をつくることで地方創生をもくろむ。JT Bの調査では、今年も地方に外国人旅行者が増えるとみる。

インバウンド事情に詳しい共栄大学の鈴木勝客員教授（観光経営学）は「複数回訪日するリピーターは、都市部から変化を求めて地方へ足を運ぶようになる。また、ゴールデンルートの宿泊施設が恒常に混み合っていることも、地方へ人が流れる要因になつてい」と指摘する。